唐津地域公共交通計画作成の概要

１　計画作成の趣旨、目的及び背景

唐津市および玄海町では、生活圏を共有する「唐津地域」として、地域の実情に応じた公共交通の確保・維持及び利便性の向上に向け、連携して公共交通の見直しに取り組んでいます。

令和３年度に策定した「唐津地域公共交通計画」は、令和８年度をもって計画期間が満了することから、これまでの取組や成果を検証するとともに、人口減少や少子高齢化、利用者ニーズの変化など、地域公共交通を取り巻く環境の変化を踏まえた新たな計画の策定が必要となっています。

また、国においても、地域の多様な関係者の連携・協働による地域公共交通の再構築（リ・デザイン）が推進されており、地域公共交通計画には、司令塔・実行機能の強化やデータの活用など、実効性を高めるための内容の充実・更新が求められています。

こうした背景を踏まえ、唐津市および玄海町が一体となり、既存の公共交通体系を地域の実情に即して見直すとともに、地域住民、交通事業者、行政等の多様な関係者が連携・協働し、誰もが安心して利用できる、利便性・持続可能性の高い公共交通体系の構築を目指して、新たなマスタープランとなる「唐津地域公共交通計画」を策定するものです。

２　計画作成の考え方及び論点

これまでの取り組みを踏まえ、基本的には現行計画の基本方針や施策の方向性を踏襲するものとし、地域に必要な移動手段を確保しながら、将来にわたって安定的に維持・確保できる持続可能な公共交通体系の構築を目指します。